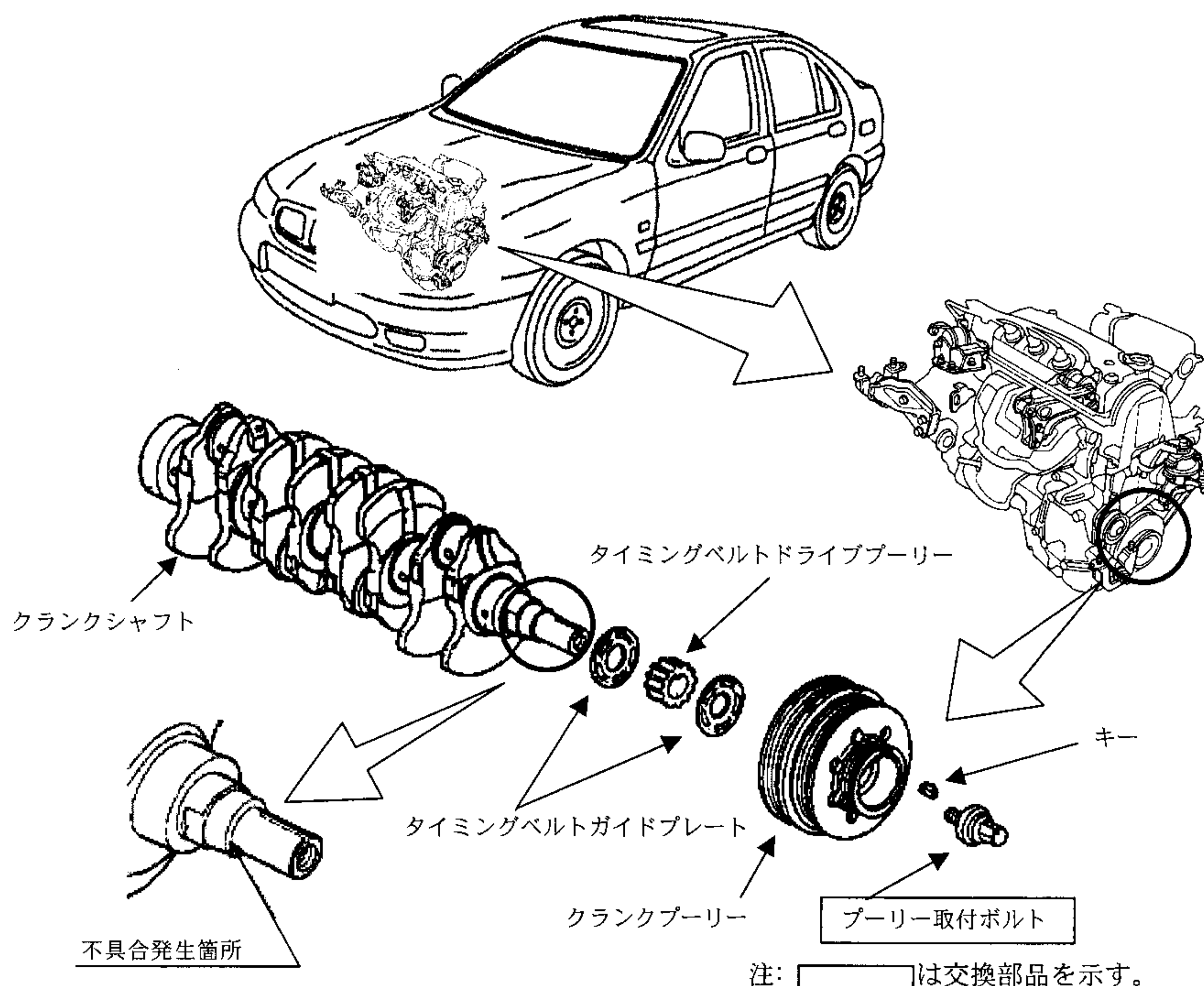


改善箇所説明図

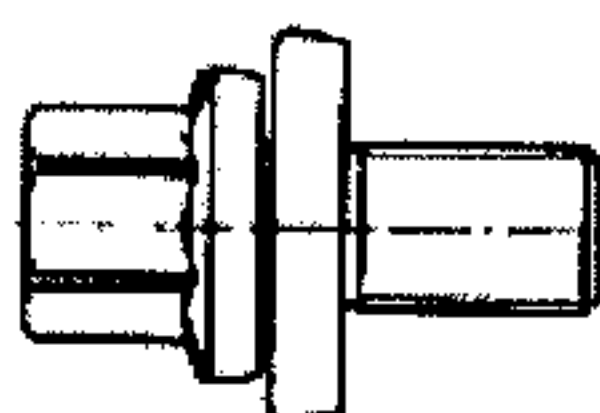
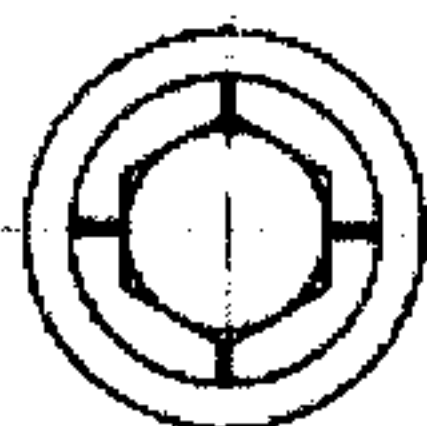


原動機において、クラクシャフトのタイミングベルトガイドプレートの取付座面の加工が不適切な為、取付座面の面積が不足しているものがあり、そのままの状態で使用を続けると、プーリー取付ボルトが弛み、異音が発生し、最悪の場合、クラクプーリーが空転、又は、クラクプーリーから補機駆動用ベルトが外れ、充電警告灯が点灯すると共に、ハンドルの操作力が増大するおそれがある。

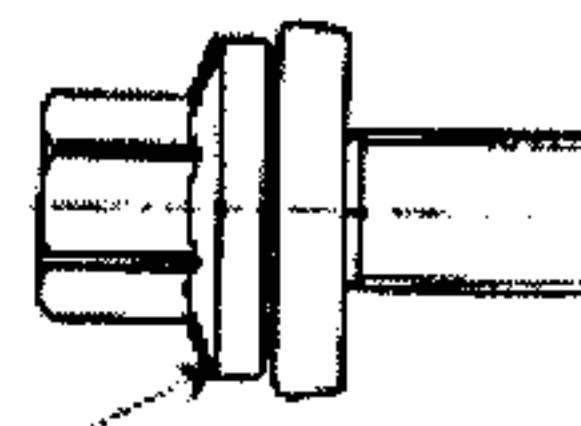
改善措置の内容

全車両、対策品のプーリー取付ボルトに交換すると共に、クラクシャフト及びキーを点検し、当該部位に損傷がある場合は、良品と交換する。

改善前



改善後



「10」刻印あり

フランジ部径大

識別：プーリー取付ボルトのボルト頭部に黄ペイントを塗布する。